



議会のうごき

ACTION

6月

- 25日(水) ◆独居老人招待会
- ◆議会全員協議会
- 27日(金) ◆和水町夏祭り盆踊り大会実行委員会
- ◆和水町認定農業者協議会総会
- 28日(土) ◆夏越のお祝い緑彩館「茅の輪くぐり」
- ◆豊前街道頭彰会総会
- ◆玉名郡保育部会創立60周年式典・講演会
- 29日(日) ◆第28回玉名郡消防操法大会
- 30日(月) ◆総務文教常任委員会
- ◆和水町青少年育成町民会議総会
- ◆第64回社会を明るくする運動推進委員会

7月

- 1日(火) ◆実践型地域雇用創造協議会総会
- 2日(水) ◆広報調査特別委員会視察受入
- 4日(金) ◆第38回和水町観光協会通常総会
- 12日(土) ◆菊水ひまわり園タペの集い
- 14日(月) ◆第2回広報調査特別委員会
- 15日(火) ◆核廃絶・平和行政に関する要請
- 16日(水) ◆議会全員協議会
- 17日(木) ◆厚生常任委員会所管事務調査
- 22日(火) ◆第3回広報調査特別委員会
- 25日(金) ◆玉名森林組合通常総会
- ◆玉名郡議長会定例会
- 29日(火) ◆熊本県地域福祉トップセミナー

8月

- 2日(土) ◆古墳祭(ペーロン大会)
- 3日(日) ◆古墳祭
- ◆第30回熊本県消防操法大会
- 5日(火) ◆正副議長研修会
- 5日(火)~6日(水) ◆広報調査特別委員会所管事務調査
- 7日(木)~8日(金) ◆建設経済常任委員会所管事務調査
- ◆和水町道路整備推進委員会
- ◆議会運営委員会
- 12日(火) ◆和水町夏祭り盆踊り大会
- 17日(日) ◆荒尾消防署落成式
- 18日(月) ◆議会全員協議会
- ◆第3回和水町議会臨時会
- 19日(火) ◆玉名八女線道路整備促進期成会総会
- ◆宮崎県綾町議会文教福祉委員会行政視察研修受入れ
- 20日(水)~21日(木) ◆議会運営委員会所管事務調査
- ◆玉名立花線等道路開発期成会
- 21日(木) ◆常任委員長・議会運営委員長研修会
- 25日(月) ◆和水町農業委員会・認定農業者協議会合同研修会
- 27日(水) ◆第47回玉名郡協議議員親善球技大会
- 30日(土) ◆さくすい夏祭り

9月

- 1日(月) ◆議会運営委員会
- 2日(火)~3日(水) ◆総務文教常任委員会所管事務調査
- ◆みかわAG会、温泉・弁当宅配
- 3日(水) ◆金婚等表彰式
- 5日(金) ◆ふれあい高齢者の集い
- 9日(火) ◆平成26年9月定例会(上程・一般質問)
- 10日(水) ◆議会全員協議会
- ◆平成26年9月定例会(一般質問)
- 11日(木) ◆平成26年9月定例会(一般質問)
- 12日(金) ◆平成26年9月定例会(一般質問)
- 14日(日) ◆第3回ねりんピック2011熊本メモリアルベタンク大会
- 16日(火)~17日(水) ◆総務文教・厚生・建設経済常任委員会決算審査
- 19日(金) ◆平成26年9月定例会(審議・採決)

編集委員

委員長	豊後
委員長	蒲池
委員長	恭一
委員長	荒木
委員長	拓馬
委員長	小山
委員長	森潤
委員長	一郎
委員長	敬之
委員長	生山

平成4年、横浜より故郷へ
帰り生活することになり、少
しずつ町に慣れて議会傍聴に
行きました。席には、男性1人、
新聞記者の方と3名でした。
議事進行する中活気のない事
に記者の方と小さな声で「こ
んなものですか」と言った途端
一人の議員が振り返り睨みつ

けられたことを憶えています。
今回、久し振りに、傍聴に出
かける。席はほぼ埋まり今回
も、記者の方と前後して座り
議事が進むにつれて対する雛
壇の町執行部の答弁の際に右
往左往する姿に皆さんの笑い
が起きました。これから、厳
しい老人社会を迎える時、大



国政においては、内閣改造
生命、財産を守るべく、今ま
で以上に危機感を持って防災
に努める様に提案してまいり
ます。

町民の皆様方のご健勝、ご
多幸を祈念申し上げ編集後記
と致します。
広報副委員長 蒲池 恭一



傍聴席から一言

竹下 芳氏

(和水町上板桶)

切な憩いの場である交流セン
ター、あばかん家が閉館、潰す
ことは本当に簡単です。町民の
小さな声に議員の方々、是非
聞く耳をもってくださいること
を切に希望致します。

編集後記



暑さ寒さも彼岸までと言い
ますが、8月は殆ど雨。これ
もまた異常気象ではありますが、
非常に過ごしやすかった夏で
あったと思います。

災害立国日本において、今
年も各地にて自然災害による
甚大な被害等が出ております。
被災されました皆様方の1
日も早い復興を議員一同、心
よりお祈り致します。

そして、次の世代により良
い環境の中で、バトンタッチ
しなければと思います。
最後の秋、実りの秋を迎えてい
ます。